

～下記の研究を行います～

『課題名 心エコー図法を用いた心不全患者の予後予測 因子に関する観察研究』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】 心エコー図法を用いた心不全患者の予後予測因子に関する観察研究

【研究責任者】 安部 晴彦

【研究の目的】 日常診療でおこなわれる心エコー図検査の指標を用いて、心臓が収縮する力が保たれた心不全患者さんの予後を予測することができるかを検討します。

【研究の期間】 研究許可日～2028年3月31日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2015年1月1日～2024年12月31日までに大阪医療センター循環器内科に入院した心不全初回入院患者さんのうち、退院前または退院後外来での安定期に診療の一環として心エコー図検査をおこなった方。

●研究に用いる試料・情報の種類

①患者基本情報：年齢、性別、身体所見、既往歴、合併症等

②疾患情報：心エコー図のデータ、投薬内容、治療法、心不全による再入院、心臓血管死、全死亡等

【研究の資金源】

本研究はベーリンガー・インゲルハイム社および第一三共（株）から寄付金による補助を受けている。

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

本研究は、ベーリンガー・インゲルハイム（株） および第一三共（株） から資金提供を受けしており、利益相反はありますが、当院利益相反委員会で審議され、適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研

究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)

研究責任者 循環器内科・医長 安部 晴彦

2025年8月22日 第1.6版